

東吾妻町における森林資源の持続的利活用を目指した講演会と間伐材搬出実証試験見学会の開催のお知らせ

近年、地球温暖化問題に対する関心の高まり等を背景として、木を燃やしてその熱を利用し化石燃料消費を抑制しようという取組が進みつつあります。伐り捨てられたまま林内に残置されている間伐材をエネルギーとして利用することは、CO2 排出量の削減だけでなく、森林整備や地域経済の活性化にも役立ちます。

こうした「森林バイオマスエネルギー」の利用に当たっては、その収集、搬出に当たり、高性能林業機械を用いた効率的な作業システムの構築が不可欠です。国内や海外の先進事例を学ぶとともに、現状を捉え一歩ずつ地域での実践を進めていくことが今後の地域での木質バイオマスの利活用に当たって求められていると言えます。

そこで、株式会社森のエネルギー研究所では、持続的森林資源利用作業システム研究の第一人者である東京大学森林利用学研究室の仁多見俊夫准教授をお招きしての講演会、並びに、モデル地区における間伐材と林地残材の搬出実証試験の見学会を行うことといたしました。参加費は無料です。A 材(柱材)だけでなく B 材(合板用材等)、C 材(チップ材)まで含めた余すところのない森林資源の利活用システム、そしてその林地残材チップを発電所で燃焼させて電気として利活用するという林地残材の「地産地焼」モデルの構築を目指すその第一歩となればと考えております。群馬県東吾妻町では、「バイオマスタウン構想」を策定しその実現を目指していますが、地域内の森林整備と木質バイオマスエネルギーの利活用に役立てていただく目的で講演会・現地見学会を開催しますので、多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

■開催日時：平成22年4月8日(木)

講演会 10:30~12:00 現地見学会 13:30~15:00

開催場所：東吾妻町役場東支所 (所在地：〒377-0304 群馬県吾妻郡東吾妻町大字奥田39-1)

アクセス：JR 吾妻線小野上駅からタクシー5分(約3km)

東京方面の方は、帰路はJR 高速バス上州ゆめぐり号(新宿駅まで3時間、2,500円)15:44発の便があります。

■プログラム

10:30~12:00 講演「持続的で高能率な地域林業生産システムの技術と展望」
東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻 森林利用学研究室 仁多見俊夫准教授
(昼食休憩後、車で移動(東支所より5分ほど))

13:30~15:00 間伐材搬出実証試験現場 見学会
(ザウルスロボによる作業道開設、チェーンソーを用いた列状間伐、プロセッサによる造材、
フォワーダによる運搬、土場でのA材・B材・C材の仕分け作業)
(見学会終了後、現地解散)

■主催：(株)森のエネルギー研究所 ■後援：東吾妻町

参加費無料 ※当日参加も可能です。当日の受付作業簡素化のためできるだけ事前申込みをお願いします。

※午前のみ、午後への参加も可能です。 ※駐車場がございませんので、御車での御来場が可能です。

参加登録フォーム (FAX) 送付先 0428-28-0037

氏名 (フリガナ)	使用交通機関 車 ・ 電車+タクシー
所属 (企業名等)	役職
住所 □ 勤務先 □ 自宅 〒	参加希望 (両方に御参加の方は2つとも丸をつけてください) 午前(講演会) ・ 午後(見学会)
TEL	E-mail @

Eメールでお申し込みの方は、上記の項目を yazawa@mori-energy.jp までお送りください。

■主催・お問い合わせ先：

株式会社 森のエネルギー研究所 担当：矢澤、菅野

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 5-10-1 セントラルビル 2F TEL：0428-28-0010 FAX：0428-28-0037

E-mail：yazawa@mori-energy.jp URL：http://www.mori-energy.jp/